

つれづれ

平成28年7月20日(水)

夏休みを有意義に



今日で1学期が終わります。いよいよ、35日間の夏休みが始まります。この35日間を有意義に過ごせるか否かは、皆さん一人一人にかかっています。昨日の各学年での集会では、学年の先生より、夏休みを有意義に過ごすための話があったと思います。その内容を、しっかりと実践してほしいと思います。私からは、この夏休みに、皆さんに心がけてほしいことを伝えたいと思います。

□「命」を大切にする

皆さんの命は、親、先祖からいただいたかけがえのないものです。事件や事故に巻き込まれないように注意をしてください。

□「命」を輝かせる

命が輝きを放つときは、何かに一生懸命に取り組んでいるときです。学習や部活動、家の手伝いなどに全力で取り組んでほしいと思います。

□生きていることに感謝

朝、目が覚めます。息をしています。生きているのです。当たり前のことと感じているかもしれませんが、そんな当たり前のことに、心から感謝することができれば、日々の生活はもっと豊かなものになります。人は生きているのではなく、生かされているのです。

□「ありがとう」を口癖にしよう

「ありがとう」は魔法の言葉と言われます。自分も、周囲にいる人も、幸せにしてくれる言葉です。こんな素敵な言葉を口癖にできたら、どれほど素晴らしいことでしょう。まずは、家族に「ありがとう」を言ってみましょう。

□笑顔であいさつをしよう

笑顔の人を見ると、こちらも笑顔になります。自分が笑顔であれば、周囲も笑顔になります。誰に対しても笑顔で、元気よくあいさつをしたいものです。笑顔は、全ての人を幸せな気持ちにしてくれます。

□一日一善

一日に一つは善いことするように心がけましょう。自分のことだけではなく、人のことを考えた生活をしたいものです。人の為になることをしよう。

□良い言葉を使う

日本では、古来より言葉には霊が宿っていると信じられてきました。これを言霊(ことだま)といいます。だから、良い言葉は人の心の泉となります。しかし、悪い言葉は人を傷つける刃となるのです。良い言葉を使いましょう。それでは、明日からの35日間を、一日一日大切に過ごしてください。夏休み明け、大きく成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【大阪市教育委員会 天下茶屋中学校で検索】



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>